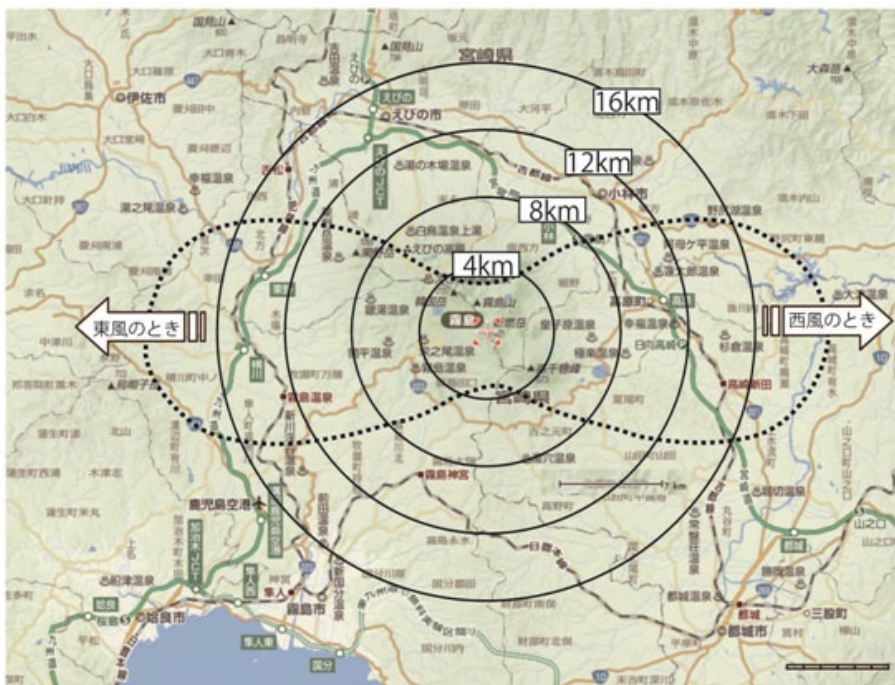


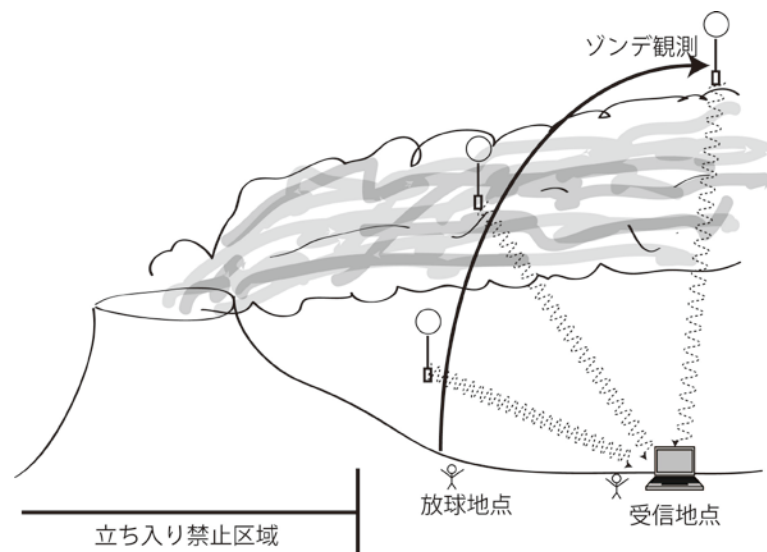
## (2) 噴火現象の観測と火山灰等の拡散予測研究

### ① 噴煙及び火口直上の噴出状況に関する観測(ゾンデ観測)

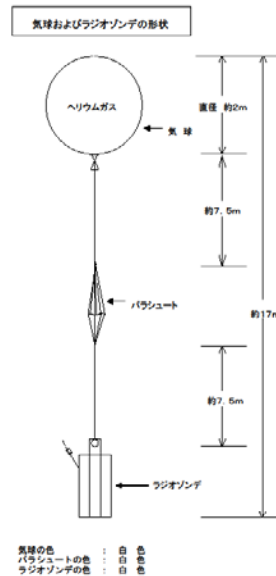
噴火現象の正確な把握のために、ゾンデによる気象(温度、湿度、風向、気圧)や火山灰の粒径など噴煙周辺部の直接観測により、噴煙発達の場合に関する条件を取得する。



点線は新燃岳が噴火したとき、西風・東風のとき火山灰が20cm以上積もる範囲(霧島山火山防災マップより)



気象庁webより



観測時期: 3月中旬(昼間)

放球地点: 新燃岳から約4~12km離れた  
風下の地域

受信地点: 車で移動